アメリカ合衆国大統領 バラク・フセイン・オバマ 様

2月28日から開始されている米韓合同軍事演習(キー・リゾルブおよびフォール・イーグル演習)について、わたしたち日本の労働者市民は強く反対し、これを中止することを強く求めます。そして、朝鮮半島で継続し激化している軍事的緊張状態がただちに解消され、この地と東アジアにおける平和な状態が創造されてゆくことを強く希求し行動するものです。

今回の演習には米軍1万5千、韓国軍は予備役を含め20万の兵員が動員され、米空母を含む膨大な兵力がこの演習に投入されるといいます。加えて、今回の演習には、米メリーランド州の第20支援司令部が参加するとも報道されています。この部隊は、世界の戦場の第一線に派遣され、「大量破壊兵器」への迅速対応、探知、除去などの任務を遂行する部隊であり、まさに今回の演習の特徴をあらわすものです。すなわち、朝鮮民主主義人民共和国(以下「共和国」とする)の体制崩壊とそれへの対応を意図したものだということです。

まさに戦争挑発そのものであり、即刻中止されなくてはなりません。

朝鮮人民軍板門店代表部は今回の演習について「演習は『共和国』の体制崩壊が目的」と批判し「侵略者の挑発には全面戦で臨む」と主張。「核の恐喝には核抑止力で、ミサイルの威嚇にはミサイル攻撃戦で対抗する」との声明を明らかにしています。まさに軍事的緊張が今回の米韓合同軍事演習によって極限的に高まっていることは明らかです。

この米韓合同軍事演習をただちに中断し、朝鮮半島における平和創造の道にただちに就くことを私たちは求めます。

また、貴国官邸のセイモア軍縮・大量破壊兵器担当調整官が、韓国国内で論議されている核兵器 再配備要求に対して「韓国政府から要請があれば受け入れる」という趣旨の発言を行ったと聞きますが、 言語道断です。この発言の撤回を強く求めます。

そして同時に、貴国が日本政府に対しては米韓合同軍事演習への自衛隊の参加を、韓国政府に対しては日米合同軍事演習へのオブザーバー参加を求めていることについて、これを直ちに撤回することを強く求めます。

記

- 一、米韓合同軍事演習をただちに中断せよ
- 二、朝鮮民主主義人民共和国との「平和協定」を締結せよ
- 三、韓国への核兵器再配備発言を撤回せよ
- 四、「日韓安保協力を後押しする」とした、貴国国家軍事戦略を撤回せよ
- 五、韓国における米軍再配置計画、日本および沖縄における米軍基地再編計画を中断し、貴国基地を撤去せよ

2011年3月 日

| 氏名 or 団体名 | | |
|-------------|--|--|
| ひとこと抗議メッセージ | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |